



平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 関西アーバン銀行
コード番号 8545 URL <http://www.kansaiurban.co.jp>

代表者 (役職名) 頭取
問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長

(氏名) 橋本 和正

(氏名) 山崎 康孝

TEL 06-6281-7000

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	45,117	△3.2	10,602	13.3	8,862	4.8
27年3月期中間期	46,628	△7.4	9,355	35.2	8,451	56.7

(注)包括利益 28年3月期中間期 7,732百万円 (△28.5%) 27年3月期中間期 10,822百万円 (204.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期中間期	120.58	67.31
27年3月期中間期	114.97	60.48

(注)前中間期の1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、前連結会計年度の期首に平成26年10月1日付の普通株式10株を1株とする株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期中間期	4,371,062	185,418	4.2
27年3月期	4,323,067	182,612	4.1

(参考)自己資本 28年3月期中間期 184,138百万円 27年3月期 181,334百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	△5.0	20,000	△13.3	16,000	△7.8	191.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期中間期	73,791,891 株	27年3月期	73,791,891 株
② 期末自己株式数	28年3月期中間期	295,814 株	27年3月期	293,066 株
③ 期中平均株式数(中間期)	28年3月期中間期	73,497,502 株	27年3月期中間期	73,505,178 株

(注)前中間期の期中平均株式数(中間期)は、前連結会計年度の期首に平成26年10月1日付の普通株式10株を1株とする株式併合が行われたと仮定して算出しております。

(個別業績の概要)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	41,192	△2.0	9,908	7.8	8,509	1.0
27年3月期中間期	42,072	△6.6	9,185	75.5	8,419	80.0

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
28年3月期中間期	115.78	
27年3月期中間期	114.54	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期中間期	4,369,747		182,995		4.1	
27年3月期	4,320,918		180,674		4.1	

(参考)自己資本 28年3月期中間期 182,943百万円 27年3月期 180,619百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△4.1	19,000	△14.6	15,500	△8.8	184.75

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることにご留意ください。

(配当の状況)

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	26.78	26.78
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	26.32	26.32

(注) 第一種優先株式については、市場金利に連動し配当額が決定されます。

【参考】指標算式

○ 1株当たり予想当期純利益

予想親会社株主に帰属する当期純利益 — 予想優先株式配当金総額

—————
予想期中平均普通株式数 (除く自己株式)

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	4
(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(表示方法の変更)	4
(追加情報)	4
3. 中間連結財務諸表	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13
4. 中間財務諸表	14
(1) 中間貸借対照表	14
(2) 中間損益計算書	16
(3) 中間株主資本等変動計算書	17
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	18
(継続企業の前提に関する注記)	18

※ (別添資料)平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①単体

単体の経営成績は、資金利益が前年同期比2億18百万円減少、役務取引等利益が前年同期比4億83百万円減少したこと等から、国債等債券損益を除いた業務粗利益は前年同期比6億54百万円減少の32億95百万円となりました。一方、経費(除く臨時処理分・のれん償却)が前年同期比5億31百万円減少したこと等から、コア業務純益は前年同期比1億22百万円減少の109億26百万円となりました。

また、与信関係費用が前年同期比9億86百万円減少したこと等により、経常利益は前年同期比7億23百万円増加の99億8百万円、中間純利益は前年同期比90百万円増加の85億9百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	27 年中間期		26 年中間期	(参考) 27 年 3 月期
		前年中間期比		
業務粗利益 (除く国債等債券損益)	32,095 (32,095)	△654 (△654)	32,749 (32,749)	66,660 (66,659)
資金利益	29,318	△218	29,537	59,312
役務取引等利益	1,848	△483	2,331	5,740
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	928 (-)	48 (-)	880 (-)	1,607 (1)
経費(除く臨時処理分・のれん償却)	△21,169	531	△21,700	△43,352
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	10,926	△122	11,048	23,308
コア業務純益(除く国債等債券損益)	10,926	△122	11,048	23,306
のれん償却額	△368	-	△368	△736
一般貸倒引当金繰入額①	-	△4,349	4,349	-
業務純益	10,557	△4,471	15,029	22,571
不良債権処理額②	△312	4,880	△5,193	△668
貸倒引当金戻入益③	455	455	-	208
一般貸倒引当金繰入額	166	166	-	4,276
個別貸倒引当金繰入額	288	288	-	△4,068
経常利益	9,908	723	9,185	22,266
中間(当期)純利益	8,509	90	8,419	17,011
与信関係費用(① + ② + ③)	142	986	△843	△459

(注) 1. 損失又は減益には△を付しております。

2. 27 年中間期及び 27 年 3 月期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計で取崩しとなりましたので、その合計額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

②連結

連結の経営成績は、主に単体の経営成績を反映し、経常利益は前年同期比 12 億 46 百万円増加の 106 億 2 百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比 4 億 10 百万円増加の 88 億 62 百万円となりました。

【連結】

(単位：百万円)

	27 年中間期		26 年中間期	(参考) 27 年 3 月期
		前年中間期比		
連結粗利益	34,644	△708	35,353	72,217
営業経費	△23,134	602	△23,737	△47,296
与信関係費用	△402	1,470	△1,873	△2,496
経常利益	10,602	1,246	9,355	23,077
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	8,862	410	8,451	17,354

(注) 1. 損失又は減益には△を付しております。

2. 企業結合に関する会計基準等の改正に伴い、26年中間期及び27年3月期については改正後の表示科目にて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

①総資産額、純資産額 (連結)

総資産額は前年度末比 479 億円増加の 4 兆 3,710 億円、純資産額は前年度末比 28 億円増加の 1,854 億円となりました。

主要な勘定としましては、預金が前年度末比 1,196 億円増加の 3 兆 8,646 億円、貸出金が前年度末比 771 億円増加の 3 兆 6,676 億円となりました。

②自己資本比率 [国内基準] (連結・単体)

連結自己資本比率は 8.30% (前年度末比△0.02%ポイント)、単体自己資本比率は 8.18% (前年度末比△0.02%ポイント)となりました。

③金融再生法開示債権 (単体)

金融再生法開示債権残高は、前年度末比 49 億円減少の 684 億円となり、開示債権比率は 1.84% (前年度末比△0.18%ポイント)となりました。

④有価証券の評価損益 (連結)

その他有価証券評価損益は、前年度末比 17 億円減少の 139 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

単体において、与信関係費用の減少等を見込んでいることから、平成27年5月13日に公表いたしました平成28年3月期通期の業績予想を、経常利益190億円(前回発表予想185億円)、当期純利益155億円(前回発表予想150億円)に修正します。

また、上記単体の要因を反映し、連結業績予想については、経常利益200億円(前回発表予想190億円)、親会社株主に帰属する当期純利益160億円(前回発表予想150億円)に修正します。

【単体】 (単位：億円)

通期	前回予想	今回予想	増減
経常利益	185	190	5
当期純利益	150	155	5

【連結】 (単位：億円)

通期	前回予想	今回予想	増減
経常利益	190	200	10
親会社株主に帰属する当期純利益	150	160	10

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動は該当ありません。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、中間純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については、中間連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(追加情報)

当行の連結子会社のうち、役員退職慰労金制度のある5社については、第1四半期連結会計期間中に開催した取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、平成27年6月開催の定時株主総会において、取締役及び監査役に対し、退職慰労金を打ち切り支給することを決議しました。これにより、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、当中間連結会計期間末の打ち切り支給未払分17百万円を「その他負債」に含めて表示しております。

3. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
現金預け金	304,955	243,963
コールローン及び買入手形	3,605	7,197
有価証券	305,011	301,966
貸出金	3,590,535	3,667,683
外国為替	7,231	9,883
その他資産	59,478	59,643
有形固定資産	28,977	53,294
無形固定資産	16,770	16,208
退職給付に係る資産	4,607	5,376
繰延税金資産	22,758	22,683
支払承諾見返	8,012	7,985
貸倒引当金	△28,877	△24,822
資産の部合計	4,323,067	4,371,062
負債の部		
預金	3,744,976	3,864,633
譲渡性預金	105,410	70,108
コールマネー及び売渡手形	—	29
借入金	179,755	139,560
外国為替	47	122
社債	58,200	58,200
その他負債	33,831	34,798
賞与引当金	2,516	2,466
退職給付に係る負債	6,073	5,998
役員退職慰労引当金	24	—
睡眠預金払戻損失引当金	609	668
偶発損失引当金	580	653
繰延税金負債	7	9
再評価に係る繰延税金負債	408	408
支払承諾	8,012	7,985
負債の部合計	4,140,454	4,185,644
純資産の部		
資本金	47,039	47,039
資本剰余金	94,163	94,163
利益剰余金	29,618	33,586
自己株式	△598	△602
株主資本合計	170,223	174,187
その他有価証券評価差額金	10,851	9,610
繰延ヘッジ損益	△67	△98
土地再評価差額金	814	814
退職給付に係る調整累計額	△487	△375
その他の包括利益累計額合計	11,110	9,951
新株予約権	55	51
非支配株主持分	1,223	1,228
純資産の部合計	182,612	185,418
負債及び純資産の部合計	4,323,067	4,371,062

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
経常収益	46,628	45,117
資金運用収益	34,754	33,771
(うち貸出金利息)	32,681	31,654
(うち有価証券利息配当金)	1,118	1,138
役務取引等収益	7,820	7,381
その他業務収益	3,789	3,735
その他経常収益	264	228
経常費用	37,272	34,515
資金調達費用	4,644	3,877
(うち預金利息)	3,289	2,632
役務取引等費用	3,476	3,532
その他業務費用	2,888	2,833
営業経費	23,737	23,134
その他経常費用	2,525	1,136
経常利益	9,355	10,602
特別利益	48	6
固定資産処分益	39	2
新株予約権戻入益	9	3
特別損失	96	438
固定資産処分損	96	52
減損損失	0	386
税金等調整前中間純利益	9,307	10,169
法人税、住民税及び事業税	486	694
法人税等調整額	356	584
法人税等合計	843	1,278
中間純利益	8,464	8,891
非支配株主に帰属する中間純利益	13	29
親会社株主に帰属する中間純利益	8,451	8,862

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
中間純利益	8,464	8,891
その他の包括利益	2,357	△1,159
その他有価証券評価差額金	2,264	△1,240
繰延ヘッジ損益	△7	△30
退職給付に係る調整額	100	112
中間包括利益	10,822	7,732
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	10,808	7,702
非支配株主に係る中間包括利益	13	29

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	47,039	94,163	17,367	△589	157,981
会計方針の変更による累積的影響額			△868		△868
会計方針の変更を反映した当期首残高	47,039	94,163	16,498	△589	157,112
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,310		△4,310
親会社株主に帰属する中間純利益			8,451		8,451
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△0		0	0
土地再評価差額金の取崩			26		26
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△0	4,167	△1	4,165
当中間期末残高	47,039	94,163	20,666	△591	161,278

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	4,939	△84	848	△1,457	4,246	70	1,183	163,480
会計方針の変更による累積的影響額								△868
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,939	△84	848	△1,457	4,246	70	1,183	162,611
当中間期変動額								
剰余金の配当								△4,310
親会社株主に帰属する中間純利益								8,451
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								0
土地再評価差額金の取崩								26
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,264	△7	△26	100	2,330	△9	13	2,334
当中間期変動額合計	2,264	△7	△26	100	2,330	△9	13	6,500
当中間期末残高	7,203	△92	821	△1,356	6,576	60	1,196	169,111

当中間連結会計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	47,039	94,163	29,618	△598	170,223
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,894		△4,894
親会社株主に帰属 する中間純利益			8,862		8,862
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△0	3,967	△3	3,963
当中間期末残高	47,039	94,163	33,586	△602	174,187

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地再評 価差額金	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	10,851	△67	814	△487	11,110	55	1,223	182,612
当中間期変動額								
剰余金の配当								△4,894
親会社株主に帰属 する中間純利益								8,862
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△1,240	△30	—	112	△1,159	△3	5	△1,157
当中間期変動額合計	△1,240	△30	—	112	△1,159	△3	5	2,805
当中間期末残高	9,610	△98	814	△375	9,951	51	1,228	185,418

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,307	10,169
減価償却費	1,761	2,101
減損損失	0	386
のれん償却額	368	368
貸倒引当金の増減(△)	△1,120	△4,055
投資損失引当金の増減額(△は減少)	80	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17	△49
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△664	△768
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△212	△74
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17	△24
睡眠預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	65	59
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△46	73
資金運用収益	△34,754	△33,771
資金調達費用	4,644	3,877
有価証券関係損益(△)	61	108
為替差損益(△は益)	△62	△0
固定資産処分損益(△は益)	56	50
貸出金の純増(△)減	△36,134	△77,148
預金の純増減(△)	116,059	119,656
譲渡性預金の純増減(△)	△12,380	△35,302
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	82,471	△38,945
有利息預け金の純増(△)減	1,192	842
コールローン等の純増(△)減	△1,398	△3,592
コールマネー等の純増減(△)	△47	29
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,479	△2,651
外国為替(負債)の純増減(△)	△2	75
資金運用による収入	35,036	34,084
資金調達による支出	△4,847	△3,668
その他	△1,154	△1,523
小計	156,765	△29,693
法人税等の支払額	△228	△264
法人税等の還付額	164	230
営業活動によるキャッシュ・フロー	156,701	△29,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△33,658	△12,868
有価証券の売却による収入	2,037	3,692
有価証券の償還による収入	16,815	10,326
有形固定資産の取得による支出	△1,654	△26,070
有形固定資産の売却による収入	291	317
無形固定資産の取得による支出	△290	△1,019
無形固定資産の売却による収入	0	0
その他	66	1,368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,392	△24,253

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金返済による支出	—	△1,250
配当金の支払額	△4,309	△4,892
非支配株主への配当金の支払額	—	△24
自己株式の取得による支出	△2	△3
自己株式の処分による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,311	△6,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	62	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	136,060	△60,150
現金及び現金同等物の期首残高	171,526	299,815
現金及び現金同等物の中間期末残高	307,586	239,665

(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高意思決定機関である経営会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当行グループは、当行に経営管理部門を置き、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。なお、「銀行業」、「リース業」、「その他事業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出金業務、信用保証業務、為替業務を中心とした銀行業務を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。「その他事業」は、クレジットカード業務等「銀行業」、「リース業」以外の金融サービス業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	銀行業	リース業	その他事業	合計
業務粗利益 ①	33,872	601	478	34,952
経費 ②	21,684	472	497	22,654
与信関係費用 ③	636	△227	△6	402
セグメント利益 ①-②-③	11,551	356	△12	11,895
セグメント資産	4,356,831	45,270	4,671	4,406,772

3. 報告セグメントの利益又は損失、資産の金額の合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの利益の合計額と中間連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	金額
セグメント利益	11,895
セグメント間取引消去	△101
株式等損益	△68
その他	△1,123
中間連結損益計算書の経常利益	10,602

(注) 1. 株式等損益=株式等売却益-株式等売却損-株式等償却

2. その他には、株式会社びわこ銀行との合併により生じたのれんの償却額△368百万円が含まれております。

(2) 報告セグメントの資産の合計額と中間連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	金額
報告セグメント計	4,406,772
セグメント間取引消去	△35,710
中間連結貸借対照表の資産合計	4,371,062

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当中間会計期間 (平成27年 9月30日)
資産の部		
現金預け金	304,781	243,781
コールローン	3,605	7,197
有価証券	326,753	323,708
貸出金	3,605,829	3,686,169
外国為替	7,231	9,883
その他資産	19,330	17,534
その他の資産	19,330	17,534
有形固定資産	28,439	52,680
無形固定資産	16,659	16,111
前払年金費用	4,685	5,321
繰延税金資産	20,533	20,526
支払承諾見返	7,711	7,713
貸倒引当金	△24,642	△20,881
資産の部合計	4,320,918	4,369,747
負債の部		
預金	3,752,822	3,873,712
譲渡性預金	124,010	88,608
コールマネー	—	29
借入金	165,170	123,995
外国為替	47	122
社債	58,200	58,200
その他負債	22,747	24,780
未払法人税等	408	840
リース債務	3,246	3,316
資産除去債務	288	293
その他の負債	18,804	20,330
賞与引当金	2,450	2,400
退職給付引当金	5,485	5,459
睡眠預金払戻損失引当金	609	668
偶発損失引当金	580	653
再評価に係る繰延税金負債	408	408
支払承諾	7,711	7,713
負債の部合計	4,140,243	4,186,752

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
資本金	47,039	47,039
資本剰余金	94,163	94,163
資本準備金	18,937	18,937
その他資本剰余金	75,225	75,225
利益剰余金	28,422	32,037
利益準備金	862	1,841
その他利益剰余金	27,560	30,196
繰越利益剰余金	27,560	30,196
自己株式	△598	△602
株主資本合計	169,027	172,638
その他有価証券評価差額金	10,851	9,610
繰延ヘッジ損益	△73	△119
土地再評価差額金	814	814
評価・換算差額等合計	11,592	10,305
新株予約権	55	51
純資産の部合計	180,674	182,995
負債及び純資産の部合計	4,320,918	4,369,747

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
経常収益	42,072	41,192
資金運用収益	34,163	33,221
(うち貸出金利息)	32,691	31,721
(うち有価証券利息配当金)	1,327	1,333
役務取引等収益	6,766	6,351
その他業務収益	880	928
その他経常収益	263	691
経常費用	32,887	31,284
資金調達費用	4,626	3,903
(うち預金利息)	3,290	2,633
役務取引等費用	4,434	4,503
営業経費	22,342	21,855
その他経常費用	1,484	1,022
経常利益	9,185	9,908
特別利益	48	6
特別損失	94	437
税引前中間純利益	9,139	9,477
法人税、住民税及び事業税	424	393
法人税等調整額	296	574
法人税等合計	720	968
中間純利益	8,419	8,509

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	47,039	18,937	75,225	94,163	—	16,515	16,515	△589	157,129
会計方針の変更による累積的影響額						△871	△871		△871
会計方針の変更を反映した当期首残高	47,039	18,937	75,225	94,163	—	15,644	15,644	△589	156,258
当中間期変動額									
剰余金の配当					862	△5,172	△4,310		△4,310
中間純利益						8,419	8,419		8,419
自己株式の取得								△2	△2
自己株式の処分			△0	△0				0	0
土地再評価差額金の取崩						26	26		26
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	862	3,273	4,135	△1	4,133
当中間期末残高	47,039	18,937	75,225	94,163	862	18,918	19,780	△591	160,392

(単位:百万円)

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	4,939	△90	848	5,697	70	162,897
会計方針の変更による累積的影響額						△871
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,939	△90	848	5,697	70	162,026
当中間期変動額						
剰余金の配当						△4,310
中間純利益						8,419
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						0
土地再評価差額金の取崩						26
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,264	△9	△26	2,228	△9	2,218
当中間期変動額合計	2,264	△9	△26	2,228	△9	6,352
当中間期末残高	7,203	△99	821	7,925	60	168,378

当中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	47,039	18,937	75,225	94,163	862	27,560	28,422	△598	169,027
当中間期変動額									
剰余金の配当					978	△5,873	△4,894		△4,894
中間純利益						8,509	8,509		8,509
自己株式の取得								△3	△3
自己株式の処分			△0	△0				0	0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)									
当中間期変動額 合計	—	—	△0	△0	978	2,635	3,614	△3	3,611
当中間期末残高	47,039	18,937	75,225	94,163	1,841	30,196	32,037	△602	172,638

(単位:百万円)

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産 合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	10,851	△73	814	11,592	55	180,674
当中間期変動額						
剰余金の配当						△4,894
中間純利益						8,509
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	△1,240	△45	—	△1,286	△3	△1,290
当中間期変動額 合計	△1,240	△45	—	△1,286	△3	2,320
当中間期末残高	9,610	△119	814	10,305	51	182,995

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。